

令和2年度第1回北広島市緑のまちづくり審議会

日時：令和2年8月7日（金） 15時00分～16時04分

場所：北広島市役所 5階委員会室

北広島市緑のまちづくり審議会委員

出席者 柿 澤 委員（会長）
荒 井 委員
伊 藤 委員
金 子 委員（職務代理者）
川 瀬 委員
下屋敷 委員

欠席者 愛 甲 委員
蕪 木 委員

事務局 川 村 企画財政部長
新 田 都市計画課長
川 口 都市計画課主査
市 川 都市計画課主任

説明員 柴 ボールパーク推進課長
中 垣 ボールパーク施設課長
織 田 ボールパーク施設課主査

傍聴者 なし

議事概要

1 開会

2 企画財政部長挨拶

3 委員紹介

(都市計画課長から各委員を紹介)

4 議事

(1) 議案

会長選出

資料1を基に事務局から説明後、委員からの意見等が無かったため、柿澤委員を事務局から推薦した。

(異議なし、承認)

(2) 協議事項

会議及び会議録の公開について

資料2を基に、審議会の会議を傍聴者に公開することとし、会議録等については市ホームページで閲覧できるよう事務局から提案を行った。

(異議なし、承認)

(3) 報告案件

道道きたひろしま総合運動公園線の整備における環境保全を考える協議会について

資料3及び4を基に説明員から報告を行った。

【質問・意見】

A委員：いつ頃着工し、いつ完成するのか。

説明員：今年の10月か11月頃に着工予定、2023年の春位に完成予定。

B委員：第2回協議会では、どのような議論があったのか。

説明員：昆虫に関するロードキル対策としての遮光板や、工事用道路についての意見があった。

(4) 説明案件

緑の基本計画(第2次)素案について

今後のスケジュールについて

資料5及び6を基に事務局から説明を行った。

【質問・意見】

A委員：ふれあい公園のさくらの保全とあるが、何本植えられているのか。

また、プラタナスの管理は具体的にどのようなことか。

事務局：平成24年時のデータになるが、ソメイヨシノやエゾヤマザクラなど、47本である。

プラタナス並木については、可能な範囲でボリューム感を保てるような剪定ができないか考えている。

C委員：生物多様性の問題や自然環境保全の内容、市民参加を重点施策にどのように位置づけているか分かりづらい。

事務局：位置付けが出来ていない部分があるので、もう少し分かりやすい表現にしていきたい。

C委員：自然環境の保全や生物多様性の具体的な施策がもう少しあれば良い。

SDGsに関しては、森林や保全地域、保護区の面積割合、その保護種などの記載、保護対策があれば良いかと思う。

自然環境の保全についての項目を、少し入れたほうが良い。

事務局：原案に向けた修正の中で検討する。

A委員：前回の審議会で可能であれば、さくらの森をお願いしたいと申しあげたが、市の木のカエデ、及びさくらといったものをボールパークの中に展開できないか。

事務局：今後の植栽の設計に向けて、今のご意見を報告していきたい。

B委員：基本方針・基本施策と、具体施策・重点施策の関係性がうまく見えないので、関わりと重点的に取り組む部分を示せば分かりやすいと思う。また、重点施策全体の位置づけが、基本方針、基本施策と関わりながら位置づけると分かりやすくなる。

D委員：緑の関心を高めるきっかけを提供するため、緑化・啓発イベントを実施するとあるが、新たなイベントを実施するのか、今行っているイベントを引き続き行うことなのか。

事務局：現在のイベントを実施するとともに、新しいイベントも模索しながら実施していきたいということで記載したが、少し分かりづらかったので、分かりやすい表現に改めたい。

B委員：実感できる緑の創出について、緑の質を高めるとは、どのようなことなのか具体的に示すと良い。

協働による緑のまちづくりについて、ボランティアの高齢化もあり、参加者が少なくなってきたので、それ自体を広げるようなことも具体

施策で書いた方が良い。

ボールパークについて、アクセス道路とボールパークの中の整備が書かれているが、周辺の緑との一体化や活用などを含めた方が、より緑の基本計画に即した記載になると思う。

5 その他

事務局から次回の審議会開催予定などを説明。

6 閉会